



杉森だより

令和元年11月29日
調布市立杉森小学校
校長 清水 吏

<http://www.chofu-schools.jp/sugimori-sho/>



sugimori-sho@chofu-schools.jp

自分も、友達も、楽しく過ごす

副校長 小林 義史

朝、登校してくる子供たちの衣服も冬仕様に替わり、手袋を付けて登校する子供の姿も見られるようになりました。「寒くない？」と尋ねると、「寒い。でも、今日は体育があるから嬉しい。」や「中休みに〇〇くんと遊ぶんだ。」「明日の休日、家族でお出掛けするの。今から楽しみ。」等、今日のこと、楽しみにしていることを教えてください。寒さよりも今日一日の過ごし方に思いを巡らせ登校してくる子供たちの姿、「先生、おはようございます！」の心地よい挨拶に、私も心が温まり寒さが吹き飛びます。

さて、学校では、11月の「ふれあい」月間から12月は「いのちと心の教育」月間と、子供たちの心を耕す活動を続けています。先日の全校児童集会では、代表委員が「いじめ防止集会」を行いました。「代表委員会の活動によって、みんなのいやなことをへらし、学校でみんなが楽しく過ごすことができるようにする。」とのめあてを立て、子供たちをキャストにしたドラマ仕立ての映像「杉っ子チャンネル」で、学校生活における問題場면을提起していました。子供たちは、自分のこと、自分のクラスのこと置き換えて見る事ができたようです。今後、代表委員会で考えた解決策(映像)を各教室で紹介する予定です。さらに、休み時間には、異学年で交流し合うことをねらって校庭でのイベント(謎解き)を行ったり、「代表委員会ポスト」を設置し、杉っ子チャンネルで取り上げてほしいことや全校で楽しめる企画のアイデアを募ったりしています。代表委員の子供の思いから生じた自主的実践的な活動を通して、全校の子供たちが「自分も、友達も、楽しく過ごす」ことができるように取り組んでまいります。また、12月には「いのちと心の教育」月間の取組の一つとして、道徳授業地区公開講座を開催します。生命尊重に関する道徳授業公開と保護者の皆様との懇談を行います。子供たちの様子を見に、ぜひお出掛けください。

「思いやり 助け合う子ども」杉森小の教育目標の一つです。友達が楽しんでいる、その姿を見て自分も嬉しくなる。友達が困っている、自分が何とかしてあげよう…。友達のことを考えられる「心」と、自分から行動できる「力」を育ててまいります。

12月の行事予定

※(1)は学年、①は校時を表します。

2日	月	委員会活動 安全指導日 いのちと心の教育月間(始)	18日	水	音楽鑑賞教室 (1)① (2)② (34)③ (56)④
3日	火	全校朝会 いのちと心の教育及び道徳授業 地区公開講座(授業懇談会)保護者会(34)	19日	木	長縄朝会
4日	水	4時間授業	20日	金	長縄朝会予備日
5日	木	児童集会 いのちと心の教育及び道徳授業 地区公開講座(授業懇談会)保護者会(12)	23日	月	B時程 5時間授業 給食終了 通級指導終了
6日	金	連合音楽会(5) 朝読書 いのちと心の教育及び道徳授業地区公開講座 (授業懇談会)保護者会(56)	24日	火	C時程 4時間授業 大掃除
10日	火	B時程 全校朝会	25日	水	C時程 4時間授業 終業式
12日	木	児童集会	26日	木	冬季休業日始
13日	金	朝読書 たてわりロング	1月	水	C時程 始業式
14日	土	C時程 土曜授業日 通級保護者会	8日		
17日	火	全校朝会			

* 杉森小学校のホームページに、今年度の学校だよりをアップしています。スマートフォンでもご覧頂けますので、ご利用ください。

学習発表会

11月15・16日



二年に一度の舞台発表でした。学習の成果を、1500名余りの多くの方々に見ていただきました。ご来場いただき、ありがとうございました。

今まで積み重ねてきた成果を出し切ることができ、子供たちにとっても達成感溢れる学習発表会となりました。

ご家庭でも頑張りを認め励ましていただくことで、子供たちの次の学習の意欲につながっていきます。

いじめをなくすために ～自分で考える→行動する～

生活指導は、これまでの教育現場で多く見られた教師主導の **Top down** の形から、児童主体の自分で課題解決に向けて考え・行動する **Bottom up** の形に変わってきています。10月の挨拶運動では従来の門の側に立って挨拶をする活動ではなく、自分たちで挨拶の目標や取り組みをもって各々の挨拶運動を行っていました。自分が考えて決めた挨拶の取り組みをしているからこそ、気持ちの良い挨拶につながっていることはもちろんのこと、挨拶をする際の子供たちは、とても生き生きとした表情に感じられました。

さて、12月は「いのちと心の教育月間」になります。杉森小学校では毎年、道徳授業地区公開講座といじめをなくす取り組みを行っています。そのいじめをなくす取り組みの一環として、代表委員会の児童から新たな「杉っ子チャンネル(学校で起こるいじめや様々な問題を代表委員が映像化し、問題提起や解決策を伝えていくコンテンツ)」や「謎解きイベント」が行われています。また、各学級においても、児童一人一人、または学級として抱えている人間関係の問題や課題について考え、解決に向けた取り組みをしているところです。

学校では子供たちが毎日安心して過ごせるように、子供たちが考えて行動している様子を見守りながら、「いじめ」が起きない環境作りを進めています。